

UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)

お互いのよさを認め、支え合い、励まし合う学園生に！ ～セカンド・サードステージ人権集会開催～

6月16日、5～9年の学園生は人権集会をオンラインで行いました。学園では人権旬間をもうけ、期間中各学級で人権学習に取り組んできました。集会では、学習したことを学級ごとに発表し、学びを共有しました。

5年生は、水俣への訪問に向けて、事前学習で勉強したことを発表しました。差別に苦しむ人の気持ちに気づき、正しく知ることの大切さについて発表しました。

6年生は、権利と義務について学び、相手の立場に立って言葉を伝えること、友達とは一緒に考えたり、悩んだり認め合ったりすることが大切であることを発表しました。

7年生は、いじめをなくす取組について、傍観者にならないことが大切であり、見て見ぬふりをしないことをクラス全員が守って行くことを発表しました。

8年生は、いじめをなくすためには、相談できる人間関係をつくることが大切であること、周囲に流されないこと、お互いの違いを認めることが大切であることを発表しました。

9年生は、進路・進学に関する差別について考え、自分のものさしだけで決めないこと、心にある差別心に気付いていくことが大切であることを発表しました。

どの学年も、クラスで決めた人権学習テーマに沿って学びを深めてきました。人権旬間が終わっても、相手の立場に立って物事を考え、支え合い・励まし合いながら学園生活を充実させてほしいと思います。なお、ファーストステージの学園生は、7月1日に集会を開き、学びを深める予定です。(今村)



各学級の発表の様子



今週末、阿蘇郡市中体連夏季大会開幕！ ～がんばれ、野球部、バドミントン部！～

いよいよ明日から、令和4年度阿蘇郡市中体連夏季大会に、学園からは、バドミントン部と野球部が参加します。今週火曜日に行われた選手激励会において、両部から決意表明が行われました。

野球部からは、一人一人が全力でがんばり、再び産山に優勝旗を持ち帰りたいと力強い言葉が述べられました。

バドミントン部からは、精一杯実力を出し切ること、先生・保護者に感謝して納得いくプレイをしたいと熱い言葉が述べられました。

決意表明を受け、今村校長先生から、9年生は夢に向かってチャレンジしてほしいこと、7・8年生は9年生をしっかり支えてほしいこと、そのことが来年・再来年の中体連につながると励ましの言葉が送られました。

また、生徒代表激励の言葉では、9年倉本海音さんから、一人一人が主役となるようにがんばってほしいと選手に温かいメッセージが届けられました。

野球部は、明日からの天候が心配ですが、選手の皆さんはベストコンディションで自信と誇りを持って全力でプレイしてほしいと思います。皆さんの健闘を期待しています。(堤)



選手激励会の様子

